令和7年度 練馬区立小竹小学校学校経営方針 (学校説明会)

練馬区立小竹小学校 校 長 早渕 白輝

小竹小の教育目標

共に生きる子ども かしこく(知) やさしく(徳) たくましく(体)

Ⅰ 思い描く学校像→ "組織体として活力のある学校"

教職員、保護者、地域が熱い情熱をもって、子供たちのために、いかなる困難にも 負けず、正面から向き合い全力を尽くす学校を目指す。

- (I) 子供たちには「**やる気」と「笑顔」と「自己肯定感」**をもたせる学校
 - ・毎日楽しく登校し、自分の力を存分に発揮できる。〈学校が楽しい(90%以上)〉
- (2) 教職員が、「やりがい」と「誇り」をもてる学校
 - ・教職員が子供との信頼関係を築き、自分自身の指導力や責任感を高め、一人一人の子 供の成長を喜びと感じる。
- (3) 保護者・地域には「安心」「安全」と「満足感」を感じていただける学校
 - ・安心・安全な教育環境を確保し、信頼され、誇りに思える学校経営を進める。

【子供が学ぶ楽しさや達成感を味わうことができる学校】

I 基礎的・基本的な学習内容の定着

- (Ⅰ)算数の授業改善→Ⅰ・2年生で教員2名による授業の実施 3年生以上で習熟度別少人数授業の完全実施
- (2) 各教科・領域で、自分の考えを豊かに表現できる学習
- (3) 家庭学習の定着→全学級での実施
 - 【例】 低学年 音読や計算・漢字練習など(教員側が意図的・計画的に) 高学年 自主学習も取り入れる(自分で計画を立てて実施)
- 2 研究・研修の充実
 - ・「特別の教科 道徳」の学習において、「自己を見つめ、他者との関わりを通し、 よりよく生きようとする子供の育成」を目指す。
- 3 特別支援教育の充実
 - ・ユニバーサルデザイン(どの子にも分かりやすい教育環境)の導入推進
 - ・ひまわり(特別支援教室)との連携
- 4 学校 2020 レガシー教育の推進
 - ・都教委の「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の実施(5年生対象)
 - ・国際理解教育、日本の文化を知る。・最後まであきらめない気持ちを学ぶ。
- 5 小中一貫教育・幼保小連携
 - ・中学校区別協議会の小中教員で相互公開授業を行う。分科会ごとに研究を深める。
 - ・近隣の幼稚園、保育園の園児を招待した取り組みを行う。
- 6 外国語教育の充実
 - ・低学年(10時間)・中学年(35時間)〈英語講師または担任・ALTによる授業〉
 - ・高学年(70時間)〈英語講師・ALTによる授業〉
- 7 ICT教育の推進
 - ・電子黒板、デジタル教科書、児童・教員双方のタブレット端末等の I C T 機器を 有効活用し、児童の学びを伸ばす。

【豊かな心と健やかな体を育てる学校】

| 心の教育の推進

- (1) 基本的な生活習慣の確立
 - ・「小竹小ミニマム 10 のルール」の共通実践
 - ・小竹小「めざす子供の姿」「保護者のきまり」の共通理解
 - ・「SNS小竹ルール」の定着
- (2) 道徳教育の充実
 - ・全教育活動を通じて一人一人の子供自身の道徳的実践力を高めていく。
 - ・学校全体として週 | 回の「特別の教科 道徳」を大切にする。
- (3) 子供の心に寄り添う学校
 - ・年間3回のふれあい月間の充実(子供の実態把握・アンケート調査の実施) ⇒児童理解の日常化で、いじめの未然防止につなげる。
 - ・子供の居場所のある学校(朝、子供を教室で迎える、休み時間等子供と過ごす)
 - ・看護当番の確実な実施(休み時間の子供たちの状況把握)
- (4) たてわり班活動の充実
 - ・異学年の子供たちが豊かに触れ合い、相互のコミュニケーション力を育てる。
- (5)教育相談の充実
 - ・スクールカウンセラーによる5年生児童全員面接(I学期中)実施
 - · 心のふれあい相談員による3年生児童全員面接(| 学期中) 実施
 - ・スクールカウンセラーと心のふれあい相談員による教育相談の日常化
 - ・特別支援コーディネーター3人体制で校内委員会の充実
- (6)吹奏楽部の活動(本校の特色ある教育活動)の継続と発展※ 1979年(昭和54年)吹奏楽部の前身、「金管バンド」として創立。

2 体力向上

- (Ⅰ)体力テストの実施→一人一人の子供の実態把握を行い、次につなげる。
- (2) 子供の伸びがわかる体育の授業→指導と評価の一体となった活動
- (3)外遊びの励行→休み時間には、外遊びを奨励し様々な運動遊びを通して体力の向上ならびに友達とのかかわりを高める。
- (4)体育的行事→運動会、なわとび月間、持久走月間、小竹小アスレチック等の実施

3 保健指導・安全教育・給食指導の充実および校舎内外の環境整備

- (1) 事故、けがの未然防止 (2) 安全教育…セーフティ教室、防災教育等
- (3)安全・安心、美味しい給食の提供(食育、アレルギー対応) (4)清掃指導

【地域に開き、保護者・地域に信頼される学校】

I 地域と連携した活動

- (1) 防災教室の実施 11/13(木)、14(金)
 - ·起震車体験 ·防災備蓄倉庫見学 · A E D 体験 · 初期消火訓練 等
- (2) 学校応援団の活動、葉かげのつどい 12/6(土)
 - ・ひろば室(たけのこ)の運営や各開放事業の実施
 - ・小竹小友の会(PTA)や地域の各団体が子供たちのために出店・活動
- (3) 小竹町会防災訓練(桜まつり) 3/29(日)や年2回地域一斉清掃への子供の協力

2 地域に開いた活動

- (1)学校公開 年間4回土曜に実施 5/24 9/13 12/13 R8 2/8 運動会 10/4 学芸会 11/22 道徳授業地区公開講座 12/13 ※運動会…紅白で得点種目、応援団、午前中開催、予備日日程の検討中学校区別協議会 6/27
 (1)学校公別協議会 5/24 9/13 12/13 R8 2/8
 (2) 道徳授業地区公開講座 12/13 R8 2/8
 (3) 運動会・・・紅白で得点種目、応援団、午前中開催、予備日日程の検討
- (2) 吹奏楽部第 46 回定期演奏会 令和 8 年 3 月 7 日(土) 多くの地域の方が来場し、好評を博している。